



# その想い



第11号

発行人：谷泰智  
30年3月1日発行

## ★ 薬師如来の御札をお渡しします。

檀家皆様ご承知の通り、毎年年末には来る次の1年の家内安全をご祈願した不動明王の御札をお配りしています。

そしてこの度、新たに薬師如来の御札が完成致しました。そもそも、この御札を作るにあたって、御縁のある仏画師さんにわざわざ描いていただき、そこに中山健さんの手によって精魂込めて刻まれた、薬師瑠璃光仏本願功德経の経文を一枚一枚手押ししております。

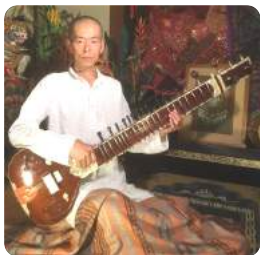
下部にあります、あまり目にしない漢字は『變』(ショウ)と読み、字体を唐の時代の五経文字にして私が手書きしました。變には、和らげる・和らぐという意味があり、体調はもとより、感情や精神のバランス、さらには様々な人間関係や物事一切がより良く調和するという意味が込められています。

お渡しに関しましては、原則、毎月28日の護摩に参加していただいた方に無料でお渡し致します。

全国的に見ても、大変貴重な御札であると自負しております。是非28日の護摩にお参りいただいた上、お手元にお納め下さい。



## ★ 3月21日、ケンチャヒガンエ 献茶彼岸会に是非お越し下さい



今年で第3回目となりました護国寺の献茶彼岸会、檀家様はもとよりたくさんの方々にお越しいただきたく、新たな趣向を凝らし準備を進めております。

当日は春分の日の祝日、ちょうど彼岸の中日にあたります。お献茶自体は午後の2時から、続いてインド古典音楽のシタール演奏会を開きます。

皆様に御縁のある故人様に対してお抹茶とお菓子をお供えし、その後シタールの音色に包まれながら、供養の想いを故人様に手向けます。

## ★ 仏教を深く学べる勉強会、4月8日から始まります

「仏教を学ぶのならば、何よりも先ずは信仰心がなければ始まらない」という常識を敢えて払拭し、特に信心というものを意識せずに仏教の入り口を覗ける勉強会を月一で開きます。

場所としては、皆様がお集まりに都合の良い大きな公民館を借りたかったのですが、やはり宗教的な使用にあたるとの判断から、護国寺本堂での開催ということになりました。

第一回目の4月8日は御釈迦様の誕生日ということもあり、ささやかな花祭りを兼ねて般若心経の解説を予定しています。全体の時間としては2時から4時過ぎまで、椅子も構え甘茶の御接待もありますので、勉強と銘打たれていますがお気軽にご参加下さい。

どなた様でも、僅か2時間足らずの時間で般若心経の意味がかなりお解りいただけるはずです。

## ★ お笑い芸人笑い飯・哲夫さんの講演会があります



高知県仏教青年会の主催による、第36回お花まつり文化講演会が5月9日(水)午後2時から、県民文化ホール(グリーン)にて開かれます。

今年は、テレビでもお馴染みの吉本お笑い芸人であられる笑い飯・哲夫さんが講師として壇上され、『おもしろ仏教講座』と題した約1時間のお話を披露して下さいます。

入場は無料です。楽しく抱腹しながら仏教が学べる又と無い機会ですので是非とも足をお運びください。